

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公表番号】特表2002-510155(P2002-510155A)

【公表日】平成14年4月2日(2002.4.2)

【出願番号】特願2000-540619(P2000-540619)

【国際特許分類】

H 03K 5/13 (2006.01)

H 03H 11/26 (2006.01)

【F I】

H 03K 5/13

H 03H 11/26 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月28日(2005.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1のバイアス用トランジスタに接続された差動型素子対に接続された自己バイアス負荷を有して差動出力を供給する能動側と、

非能動側と、

能動側と非能動側との間に接続されていて、各側を通じて吸引される電流量を差動制御入力に応答して分流させる電流分流回路と、

を具備したことを特徴とする装置。

【請求項2】 各々自己バイアス負荷を有する遅延セルの能動側及び非能動側を設けるステップと、

差動制御信号に応答して能動側及び非能動側の一方に流すよう電流を分流させるステップと、

を具備したことを特徴とする方法。

【請求項3】 シリアルバスと、

シリアルバスに接続され第1のクロックドメインで動作する第1のノード及びやはりシリアルバスに接続された第2のノードと、

第1のノード内に設けられていて第1のクロックドメインを第2のクロックドメインと同期させるためのクロック再生回路(CRC)であって、能動側、非能動側及び電流分流回路を有する可変遅延セルよりなり、電流分流回路が能動側と非能動側との間に接続されていて各側を通して吸引される電流量を差動制御入力に応答して分流させるCRCと、

を具備したことを特徴とするシステム。